

## 平成21年度 中部地方整備局 入札監視員会第二部会

## 第2回定例会議 審議概要

開催日及び場所		平成21年9月8日(火) 中部地方整備局名古屋港湾事務所	
委員		[部会長] 中舎 寛樹 (大学院教授) 喜岡 渉 (大学院教授) 熊田 均 (弁護士)	
審議対象期間		平成21年 4月 1日～平成21年 6月30日	
抽出案件数		総件数 4 件	
入札・契約方式		件数	工事名等
工 事	一般競争入札 (政府調達適用)	0 件	平成21年度 清水港三保ケーソン製作場補修工事
	一般競争入札 (政府調達適用外)	1 件	
	工事希望型競争入札	0 件	
	通常指名競争入札	0 件	
	随意契約	0 件	
建設コンサルタント業務等 一般競争方式		1 件	平成21年度 名古屋港湾事務所監督等補助業務
建設コンサルタント業務等 <small>参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約方式</small>		1 件	平成21年度 伊勢湾の環境修復技術に関する研究
役務及び物品 一般競争入札		1 件	平成21年度 名古屋港車両管理業務
委員からの意見・質問、 それに対する回答等		意見・質問	回 答
		別紙1-2のとおり	別紙1-2のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容		意見の具申又は勧告はなし。	

別紙1-2 委員からの意見・質問、それに対する回答等

1. 報告事項についての審議概要		
報告事項		
項目	意見・質問	回答
報告事項について	なし	

2. 抽出案件の審議概要		
会議の審議対象案件は、当番の委員が入札契約方式別に事務所毎の審議実績及び地域性、事業種別毎を考慮したうえで無作為抽出したものである。		
抽出案件	意見・質問	回答
1. 一般競争入札 (政府調達適用外)		
平成21年度 清水港 三保ケーソン製作場補 修工事	企業の技術力等の評価の内訳を説明願いたい。	「企業の施工能力」として同種・類似工事の実績を評価し、同種か類似か、あるいは整備局発注工事の実績か否かに応じて加算点を配点しました。同様に「技術者」についても実績の内容に応じて配点します。また「企業の信頼性・社会性」については、災害に関する地域貢献、ボランティア活動実績に応じて配点しました。
	申し込みのあった3社から提出があった工事实績は同種か類似か？	2社が同種で、1社が類似です。
	3社しか応募がなかった事実から、工種を「港湾等鋼構造物」としたことが妥当だったと考えるか？	進水鋼構造物の設置工事であるため工種としては港湾等鋼構造物が最もふさわしいと考えました。その前提で、参加資格としての実績要件設定において港湾構造物Aランク業者239社のうち、同種1社、類似24社が存在し、競争性が保たれていると確認しており、妥当と考えています。
	結果的に応募が3社となったのはなぜだと考えるか？	時期的な問題として、3月公告5月入札であったため他の発注工事との関係で様子を伺った可能性があります。そういった状況下で、特殊な工事のため技術者の配置が難しかったのではないかと推測します。



2. 一般競争方式(建設コンサルタント業務等)

平成21年度 名古屋 港湾事務所監督等補 助業務	見積価格に差があまりないが、見積 価格を算定するための業務量はど のように示されているのか	仕様書において明示しています。 名古屋港においては配置技術者数を8名以上として求めて います。
	対象工事等が増えた場合はどう対 応するのか	補正予算に対しては、変更で対応しています。 一般的に一定以上の割合を超える変更は別件発注とし ているが、本業務の内容から別件発注とした場合、請 負者への指示が複雑となり、業務の円滑性に支障も生 じることから変更契約で対応しています。
	価格点の差を技術点で簡単に追い つけるのか	今回は、価格点:技術点を1:2としており、技術点にウエ イトを置いている。 価格店での差が出なかったことから結果的に、技術点の差 で落札者が決まっています。
	補助業務は重要な業務と思われる が、知識や応用力を求めなくて大丈 夫か	評価テーマとした「中立・公平性」「守秘義務」「安全管理」「関 係者との調整」等についての指導方法について技術力を評 価しています。
	プロポーザル方式で発注している補 助業務との考え方の違いはなにか	監督等補助業務は仕様書等が確定できているため、総合評 価落札方式で実施しています。 「技術審査補助業務」は、高度の技術力が必要なため、プロ ポーザル方式で実施しています。
	同じ業務を同時期に発注している が、業者の住み分けはあるのか	複数の業務にエントリーした業者はあったが、結果として 別々の業者となっています。
	本件は適正に処理された。	

3. 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約方式(建設コンサルタント業務等)

平成21年度 伊勢湾 の環境修復技術に関 する研究	観測技術とあるが。	本件では伊勢湾口部のデータを必要と考えており、フェリー を使用して観測することを前提としています。
	設備・システムの要件で設備・シス テム等を所有することとしているが、借 りてもよいのでは。	公示では所有としておりましたが、ご意見を踏まえて今後適 切に要件設定をして参ります。
	委託理由書の理由は従来の随契理 由書と変わらないが。	今後は、公募をして結果的に参加表明がなく随意契約をした ことを理由書に明記することとします。
	本件は適正に処理された。	

4. 一般競争方式(役務及び物品)

平成21年度 名古屋 港車両管理業務	落札者は、前年度と同じか？	前年度と同じ業者です。
	低入札となったが予定価格の算定については問題はないのか？	運転手の単価は、公共工事設計労務単価の職種（一般運転手）を基準としており、燃料・備品費は、市況による実勢価格を採用していることから標準的な積算であると判断しています。
	欠格となった社があったが、理由は？	要件として求めている車両管理責任者の実績を満たしていなかったためです。
	来年度も一般競争入札で行うのか？	引続き一般競争を予定しています。
	本件は適正に処理された。	

5. その他

	なし	
--	----	--